



自衛隊栃木地方協力本部

北宇都宮駐屯地開設51周年記念行事で広報展！ ～空に広がる大空への夢～



将来はパイロットを目指します！



制服試着を楽しむ来場者



海上自衛隊移動広報ブースの様子



長い行列がと切れることなく続く射的コーナー



エプロン地区に並ぶたくさんの航空機



地本ブースの前は航空ショーの絶好のポイント

自衛隊栃木地方協力本部（本部長 加藤 浩 1陸佐）は6月1日（土）、北宇都宮駐屯地で実施された開設51周年記念行事において海上自衛隊移動広報（横須賀）の支援を受け広報展を実施した。

当日は台風の影響で天候が危ぶまれたが、晴れ間も見られる絶好のイベント日和となり、ヘリコプターの航空ショーなど予定どおり行い、多くの来場者で賑わった。広報展では制服試着、F-4スロトル&操縦桿体験、射的及び自衛隊説明コーナーなどを設け、記念撮影をする親子連れなどで賑わっていた。写真を撮っていた来場者からは、「記念行事毎年楽しみにしています！台風が来ていたので航空ショーはあきらめていたのですが、予定通り実施してもらってとてもうれしいです」「ヘリコプターが、かっこよかったです！大きくなったらパイロットになって操縦してみたい！！」と目を輝かせて話してくれた。また、海の無い栃木県に横須賀基地から海上自衛隊移動広報が訪れ、南極の氷や艦艇模型及びダイバースーツなどの展示で人気を博していた。

栃木地本は「今後も、駐屯地と連携を密にし、地域の皆様に自衛隊を身近に感じていただけるよう活動していくとともに自衛隊への理解の促進及び募集活動に邁進していく」としている。



制服試着をするなりきり自衛隊キッズ



F-4スロトル&操縦桿体験の様子



自衛隊説明コーナーの様子